

大会の参加に当たって

- (1) 各所在地の自治体や学校・職場から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- (2) 入館前2週間において、以下の事項に該当する場合は、入館できない。出発前に入館者全員に該当するか確認しておくこと。平熱を超える発熱
 - ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
 - ・ 嗅覚や味覚の異常
 - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方いる場合
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (3) 「健康チェック表」「感染防止対策チェックリスト」を入館者全員が持参しているか確認すること。
提出できない場合は入館できない。必ず責任者が、選手ならびに来場者の健康状態を確認し、確認欄に押印またはサインをすること。宿泊を伴う場合は、当日の検温ができるように各自の体温計を持参しておくこと。
- (4) 厚生労働省から提供を受けている、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を活用できるように準備する。COCOAを入れている場合は、電源をONにした上でBluetoothを有効にすること。
- (5) マスクを着用していない者は入館を認めない。館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。招集所内では、マスクをはずしてもよいが会話を控えること。招集所でははずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- (6) コーチは、練習時の大きな声での指示、ホイッスルの使用を控えること。マスクをしていない選手との会話では、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガード・ゴーグルを着用し、眼からの飛沫感染も防ぐこと。
- (7) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離（2m以上）をとって行動すること。
- (8) レース終了後、更衣室で水気を取り、マスクを着用し、室内履きを履いてから移動すること。
- (9) 唾や痰をプールサイドに吐かないこと。（レース直前のスタート台付近や、サブプールでの練習時）
- (10) 食事は、選手控え場所・観覧席のみで、人との距離（2m以上）を保ち単独で取ること。
- (11) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (12) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
 - ・ チーム共有のドリンクサーバー
 - ・ アイシングバス、トレーニングバイク等
 - ・ メガホン、横断幕、のぼり
 - ・ 共有で使用するストレッチマット（個人専用は持ち込み可）
 - ・ チーム共有のチューブ、バランスボール等の運動用具（個人専用は持ち込み可）

第97回 日本選手権水泳競技大会競泳競技 二次要項

公益財団法人 日本水泳連盟
実行委員長 鈴木 浩二

1 来場方法について

(1) 徒歩での来場

①辰巳駅から選手入場口までのルート

- ・辰巳駅から地上に出て歩道橋を渡り、桜並木あるいは歩道を辰巳水泳場に向かって進む。
- ・コンビニエンスストアを左折し、歩道をアクアティクスセンターに向かって進み、第4ゲートから入場する。

注意：三ツ目通りから辰巳の海浜公園を横断するルートからは、入場できない。

②新木場駅から選手入場口までのルート

- ・辰巳水泳場の前を通過し、横断歩道を渡り、コンビニエンスストアを右折しアクアティクスセンターに向かって進み、第4ゲートから入場する。

③潮見駅から選手入場口までのルート

- ・駅からアクアティクスセンターに向かい漣橋（さざなみばし）を渡る。
- ・アクアティクスセンター北側の交差点を横断し、アクアティクスセンター側の歩道を進み、第4ゲートから入場する。（第3ゲートは報道用のため入場できない）

(2) 車両での来場

- ①チームバス・ホテルバスを利用する場合は、バス乗降場所の「利用許可証」を事前申請すること。
- ②バスは、アクアティクスセンター北側から右折し、第4ゲートから入場して敷地内を左回りし、アクアティクスセンター西側で乗降すること。周辺道路での乗降、指定駐車場での乗降は禁止する。
- ③自家用車・タクシー等を利用する場合は、仮設駐車場で乗降すること。周辺道路での乗降は禁止する。

2 公式練習日について

(1) 日程

4月2日（金）11：00～18：00

(2)「健康チェック表」・「感染防止対策チェックリスト」の提出について

- ①日水連ホームページからダウンロードした「健康チェック表」「感染防止対策チェックリスト」に、事前に必要事項を記入すること。「健康チェック表」は、公式練習日を含め毎日入場時に提出、「感染防止対策チェックリスト」は、来場初日のみ提出すること。
- ②公式練習日、大会期間中とも、外出後の再入場の際は、入場口での検温を行うが、上記の用紙の提出は必要ない。
- ③健康チェック表の体温・体調については、入場2日前、1日前、当日の3日分を記載すること。
- ④回収した「健康チェック表」は返却しないので、記載内容を写真等で保管すること。

(3) 選手受付・ADカード（選手・付き添い）について

4月2日（金）11時から選手受付を開始し、ADカードの配布、監督者会議資料等を配布する。
ADカードの枚数制限については、大会ホームページを確認すること。ADカードは、選手受付時に配布するので、事前に申請を完了すること。有償ADカードの払い戻しは、インフォメーションデスクで行う。

(4) 監督者会議

4月2日（金）15：00～ （東京アクアティクスセンター：観覧席）

(5) 公式スタート練習

公式練習日・大会当日とも行わない。

(6) 食事について

感染予防のため、観覧席で人との距離を保ち、会話を控えて単独で取ること。

3 公式練習日（4月2日）以降の館の使用について

- (1) サブプールの選手控え場所については、感染症防止のため、大会当日出場する選手のみの使用とする。
- (2) 選手席（別紙参照）は、間隔を保って使用すること。（テープ・紐等で固定した座席は着席しないこと）
- (3) 荷物は、入館日から4月10日まで、サブプールの選手控え場所に置くことができる。

- (4) マッサージベッドは、入館日から4月10日まで、2階エントランスのマッサージエリアに、1チームにつき1台置くことができる。
- (5) 更衣は、メインプール更衣室を使用し、サブプール更衣室はサブプール側のトイレのみ使用することができる。
- (6) 更衣室は更衣のみの使用とし、ロッカーは使用できない。更衣室を控え場所としたり、食事をすることはできない。

4 入場時間・練習について

- (1) 大会日7:30~11:30の入場は、大会日とその翌日出場する選手のみとし、その他の選手は、11:30以降の入場とする。入場制限については、入口でAD確認を行う。
 1日目の入場……1日目・2日目に出場する選手が入場できる。(ADの記載番号①/②)
 2日目の入場……2日目・3日目に出場する選手が入場できる。(ADの記載番号②/③)
 以下、同様とする。
- (2) 決勝が、予選・準決勝の翌日に行われる種目については、決勝出場者(補欠を含む)は、決勝日の7:30から入場できる。決勝出場者は、予選・準決勝終了後、インフォメーションデスクで決勝進出者入場票を受け取り、翌朝の入場時に提示すること。
- (3) 7:30~9:45のメインプールでの練習については、密な状態を回避するため、当日出場する選手のみを使用とする。
- (4) 選手控え場所の使用については、当日出場する選手のみを使用とする。7:30以降にサブプールで練習する「翌日出場する選手」は、観覧席を控え場所として使用すること。
- (5) 11:30以降に入場した選手は、食事・休憩については観覧席を使用すること。食事については、観覧席で人との距離を保ち、会話を控えて単独で取ること。
- (6) メインプールでの昼休みの練習については、後半2時間は、当日の決勝出場者のみの使用とする。
 1日目……予選終了~15:00は使用制限なし。15:00~17:00は決勝出場者のみ。
 2日目……予選終了~14:50は使用制限なし。14:50~16:50は決勝出場者のみ。
 以下、同様とする。

5 参加状況<3月18日現在>

参加数団体 219 参加選手 511 名(男子 290 名・女子 221 名)

種目数 941 種目(男子 506 種目・女子 435 種目)

6 日 程

日 時	事 項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
4月2日(金)	公式練習日	11:00	練習時間 11:00 ~ 18:00				18:30
4月3日(土)	1日目	7:30	10:00	11:30	17:15	18:30	19:15
4月4日(日)	2日目	7:30	10:00	11:15	17:05	18:30	19:15
4月5日(月)	3日目	7:30	10:00	11:40	17:05	18:30	19:15
4月6日(火)	4日目	7:30	10:00	11:15	17:05	18:50	19:30
4月7日(水)	5日目	7:30	10:00	11:05	17:05	18:50	19:30
4月8日(木)	6日目	7:30	10:00	11:00	17:05	18:20	19:00
4月9日(金)	7日目	7:30	10:00	11:10	17:05	18:10	18:50
4月10日(土)	8日目	7:30	10:00	10:50	16:05	17:55	18:40

7 プログラム

8日間の予選スタートリスト掲載のプログラムは、インフォメーションデスクで1部2,000円で販売する。

8 棄権の届け出

届け出用紙に記入し、予選は当該競技当日の予選競技開始20分前(9:40)までにリゾリューションデスクに届け出ること。決勝を棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に、棄権料3,000円を添えてリゾリューションデスクに届け出ること。(無断で棄権した場合は、罰金3,000円を徴収する)

9 フラッシュインタビュー

決勝競技の優勝者および指名を受けた選手は、各競技終了後に、NHKによるフラッシュインタビューを行う。

10 取材について

(1) 予選競技

予選競技でのインタビューは行わない。

(2) 決勝競技

決勝競技後、インタビューエリアでインタビューを行う。

11 表彰式・写真撮影

(1) 表彰式は行わない。ただし、上位3名については、フラッシュインタビュー後に、インタビューボードの前で写真撮影を行う。

(2) 選手は、着衣後に手指消毒を行い、自分でメダルを首にかける。撮影時は、会話・握手は控えること。

(3) 賞状の贈呈、IDカードによる記録証の発行は、インフォメーションデスクで行う。

12 賞金について

(1) 賞金の授与

本大会は、賞金大会として実施する。

賞金は、世界新記録 300 万円・日本新記録 100 万円・優勝 30 万円・2 位 10 万円・3 位 5 万円。

(2) 賞金の受領

賞金の受領対象者は、賞金の受領に必要な書類をインフォメーションデスクで受け取り、必要事項を記入し、同デスクに提出すること。(受領する金融機関名・口座番号等を準備すること)

13 ドーピングコントロール同意書

大会当日 18 歳未満の参加者は、18 歳未満競技者親権者同意書 (JADA) を必要とする。

14 テレビ放映およびインターネット配信

(1) テレビ放送予定

【NHK総合】

- ・全日程 17:00 から生中継
- ・4月4日～9日は、18:00以降、サブチャンネルに移行
- ・10日は一部録画
- ・NHKプラスで、PC／スマホでも視聴可能 (<https://plus.nhk.jp/>)

【NHK BS 8】

- ・全日程 生中継
- ・3日 16:50～、4日 16:45～
- ・5日～9日 17:00～
- ・10日 15:40～

(2) 全日の予選競技を、YouTube にて LIVE 配信する。

15 競技結果

競技結果を、下記の公式サイトで確認することができる。

(1) SEIKO競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp/>)

(2) 日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<http://sp.j-swim.jp/>)

連絡事項

その他資料は、整い次第、公開いたしますので、引き続きホームページを確認してください。